

# 水稻生育診断速報

2025  
No.2

令和7(2025)年6月12日  
農政部経営技術課技術指導班

## ☆☆☆ 生育概況（6月9日調査） ☆☆☆

### <早植コシヒカリ>

草丈：塩谷町、日光市、小山市で前年を下回る。その他の地点は前年並み～以上で県平均では前年よりやや長い（103%）。  
茎数：那須塩原市、日光市、芳賀町、小山市、農研センターで前年より少ない。その他の地点は前年並み～以上だが、県平均では前年よりやや少ない（97%）。  
葉齢：那須塩原市、那須烏山市、芳賀町、小山市で遅れている。その他の地点は前年並み～やや進んでいる。県平均では0.2進んでいる。  
葉色：葉色板結果は0.3濃い。

### <早植とちぎの星>

草丈：全地点で前年並み～長い（106%）。  
茎数：さくら市では少ないが、その他の地点では前年並み～多く、県平均で前年より多い（114%）。  
葉齢：県平均で前年並み。  
葉色：葉色板結果は県平均で0.2濃い。

## ○気象概況（気象庁）

5月下旬：この期間の天気は、低気圧や前線の通過、湿った空気の影響で曇りや雨の日が多くなりました。22日は南部で非常に激しい雨の降った所があり、31日は上空の寒気の影響で、雷や強風を伴い雨の降った所がありました。宇都宮の旬平均気温は低く、旬間日照時間はかなり少なく、旬降水量は多くなりました。

## ○生育調査結果

### 【早植コシヒカリ】県内10カ所

5月中旬は平年に比べかなり高温に経過したことで分けつが進み、茎数が一気に増加しました。その後、5月下旬は低温寡照に経過しました。6月上旬は再び高温になりましたが、低温の影響を受けたほ場では分けつの増加が鈍りました。このことから、茎数はやや少ない傾向です（前年比97%）。草丈は地点によりばらつきましたが、茎数の少ない地点では草丈も短くなる傾向でした。県平均ではやや長くなりました（前年平均103%）。葉齢も地点によるばらつきがありましたが、県平均では0.2進んでいます。葉色は那須町、農業総合研究センター淡くなりましたが、その他の地点では前年並み～濃くなり、県平均では0.3濃くなりました。農研センターの調査によると、葉面積は、平年より広く、乾物重はやや重くなっています。

宇都宮地方気象台のデータを使用し出穂予測をした結果、6月11日現在、7月22日（今後平年+2℃で推移）～31日（今後平年-2℃で推移）に出穂すると考えられます（5月4日移植基準）。

### 【早植とちぎの星】県内4カ所

とちぎの星の草丈は全地点で前年並み～長くなりました（前年比106%）。茎数は前年が少なかった宇都宮市、真岡市は多く、さくら市は前年より少なかった。農研センター前年並みだった。県平均では多く確保している（114%）。葉齢、葉色は前年並みとなりました。葉面積は狭く、乾物重は軽くなっています。

## ○農研センター地温の推移と葉面積、乾物重

今年の農業総合研究センター水田の地温は5月中旬が前年より高く推移しましたが、5月下旬～6月4日が前年より低く経過し、特に5月31日～6月2日は平年より低くなりました。その後は気温が高くなったことで地温も上昇しました。全体的には平年より高温に経過していることから基肥一発肥料の溶出は平年より進んでいるものと思われます。

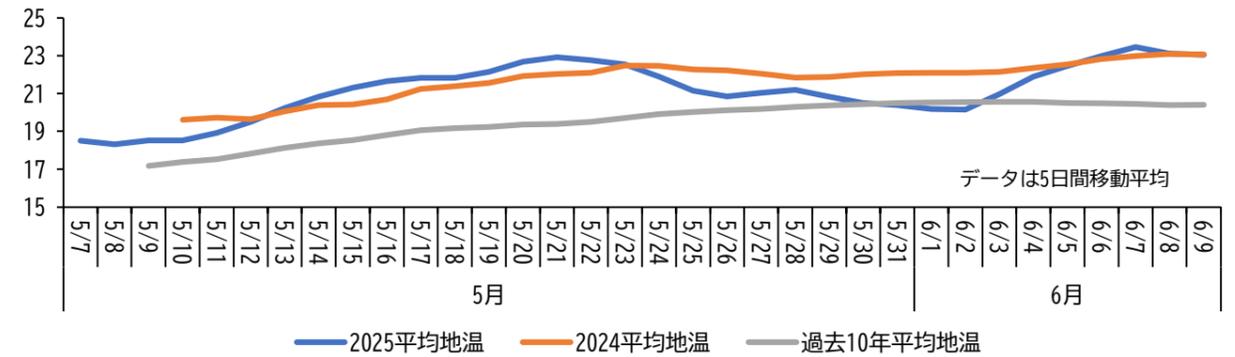


図1 農業総合研究センター生育診断ほにおける地温の推移

## 気象庁 関東甲信地方1か月予報（6月5日発表）

関東甲信地方 1か月予報 (06/07~07/06)		
2025年06月05日14時30分 気象庁 発表		
特に注意を要する事項	期間の前半は、気温がかなり高くなる見込みです。	
向こう1か月	天候	平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。
06/07~07/06	気温	平均気温は、高い確率80%です。
1週目	06/07~06/13	気温 1週目は、高い確率70%です。
2週目	06/14~06/20	気温 2週目は、高い確率80%です。
3~4週目	06/21~07/04	気温 3~4週目は、高い確率60%です。

気温、降水量、日照時間の各階級の確率 (%)			
気温	関東甲信地方	向こう1か月 06/07~07/06	10% (低い) 10% (平年並) 80% (高い)
		1週目 06/07~06/13	10% (低い) 20% (平年並) 70% (高い)
		2週目 06/14~06/20	10% (低い) 10% (平年並) 80% (高い)
		3~4週目 06/21~07/04	10% (低い) 30% (平年並) 60% (高い)
降水量	関東甲信地方	向こう1か月 06/07~07/06	30% (低い) 30% (平年並) 40% (高い)
日照時間	関東甲信地方	向こう1か月 06/07~07/06	30% (低い) 40% (平年並) 30% (高い)

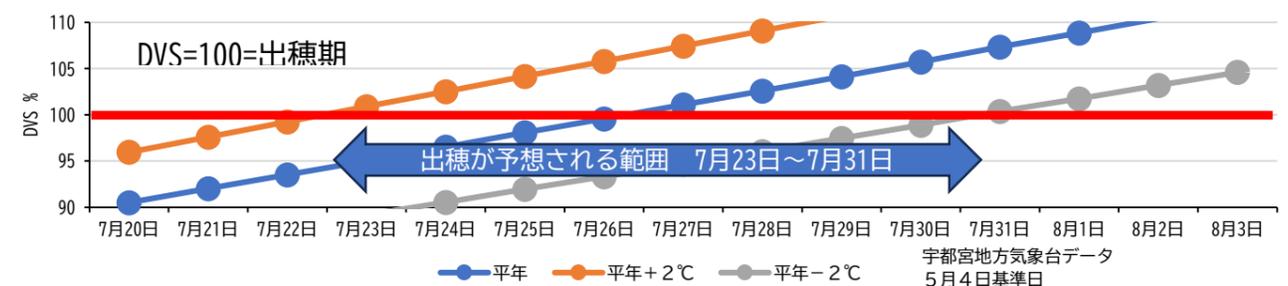


図2 DVRによる出穂期予測（2025年6月11日予測）

## □■□ 今後の技術対策 □■□

### (1) 水管理

今年、5月中旬の気温が平年よりかなり高く茎数が一気に増加しました。その後、5月下旬は低くなり茎数の増加が抑制されています。5月の連休に植えたほ場では、必要茎数（コシヒカリで360本～380本/m<sup>2</sup>）が確保されているほ場が多いと考えられます。まだ、間断かん水を実施していないほ場では開始してください。分けつが過剰になると、無効茎が増化し、茎が細くなり倒伏の原因になります。また、籾数過剰になると高温の影響により品質が低下しやすくなります。1か月予報でも、今後は暑くなるのが予想されます。籾数の過剰は収量・品質面で、ともにマイナス要因になりますので適正な茎数を確保する事が肝要です。

### (2) 病害虫の防除

#### ア いもち病（葉いもち）

BLASTAMによる葉いもち感染好適条件判定結果では、6月10日、11日に県内各地で感染好適条件が確認されました。

いもち病は気温25℃～28℃で湿度の高いといった条件で感染拡大がすすみます、梅雨に入ると発生が多くなるので、ほ場を良く見回り、早期発見・早期防除に努めましょう。なお、いもち病の防除は、発生前の予防剤（粒剤）の施用が効果的です。また、いもち病の発生源となる取置き苗は早急に処分するようにしましょう。

表1 BLASTAMによる葉いもち感染好適条件判定結果（令和7年度）

発生指標	?: 判定不能	-: 好適条件なし	1: 準好適条件1	2: 準好適条件2	3: 準好適条件3	4: 準好適条件4	●: 好適条件			
	黒磯	大田原	塩谷	那須烏山	鹿沼	宇都宮	真岡	佐野	小山	
6月1日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6月2日	-	-	-	-	4	-	-	-	4	-
6月3日	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
6月4日	4	4	4	1	-	-	-	-	-	-
6月5日	-	-	4	4	4	-	-	-	-	-
6月6日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6月7日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6月8日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6月9日	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
6月10日	-	-	-	-	-	4	●	●	●	-
6月11日	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

#### イ イネカメムシ対策

昨年より県南地域を中心に発生が確認されました。イネカメムシは、出穂期に穂を吸汁することで不稔が発生し減収につながります。また、乳熟期の吸汁は斑点米の発生につながります。出穂期防除が必須であり、通常の斑点米カメムシ類と防除体系が異なります。適期防除に努めましょう。



図3 イネカメムシの発生地域における斑点米カメムシ類の総合防除体系

#### ウ 斑点米カメムシ

カスミカメなどの小型のカメムシは、卵で越冬し春先にふ化します。この時、畦畔のイネ科の雑草やイネ科の牧草などで成長し、水稻が出穂すると水田に飛び込みます。小型のカメムシは4月下旬にはふ化していますので、放置された牧草などが水田周辺に無いように地域で話し合いを行ってください。

クモヘリカメムシなどの大型のカメムシは、成虫で越冬します。主に平地林などの林などで越冬していますが、例年は6月下旬に越冬した成虫が産卵します。今年のカメムシの発生予測を行ったところ、5月下旬から6月中旬に産卵期を迎える予測となりました。今年も前年に引き続き、カメムシの動きが早そうです。斑点米カメムシ類は、イネ科雑草が誘因源となりますので、出穂させない管理が大切になります。

また、水田内に発生しているノビエやホタルイなども、カメムシの発生源になりますので除草しておきましょう。

表2 クモヘリカメムシ（発生予測） JPP ネット有効積算温度計算シミュレーション結果

○今年度

設定名称	黒磯	大田原	塩谷	那須烏山	鹿沼	宇都宮	真岡	佐野	小山
1 越冬) 産卵期	6/19	6/9	6/13	6/9	6/8	6/2	6/7	5/29	5/30
2 第1) 孵化期	7/2	6/20	6/25	6/21	6/19	6/13	6/18	6/10	6/11
3 第1) 羽化期	8/8	7/22	7/29	7/25	7/21	7/12	7/20	7/10	7/10
4 第1) 産卵期	9/1	8/12	8/21	8/17	8/12	8/1	8/10	7/30	7/30

○平年

設定名称	黒磯	大田原	塩谷	那須烏山	鹿沼	宇都宮	真岡	佐野	小山
1 越冬) 産卵期	6/28	6/21	6/23	6/18	6/19	6/12	6/17	6/11	6/10
2 第1) 孵化期	7/9	7/3	7/4	6/29	6/30	6/24	6/28	6/22	6/21
3 第1) 羽化期	8/6	7/31	8/1	7/26	7/28	7/21	7/25	7/19	7/18
4 第1) 産卵期	8/24	8/17	8/18	8/11	8/14	8/6	8/10	8/4	8/3

注 JPPネット有効積算気温度計算シミュレーション設定は以下のとおり。

設定期間：2025年1月1日～2025年12月31日

気象データ：日時統計データ

未来のデータ：過去の実測値：2025年、適用開始日：6月9日

気温補正：使用しない

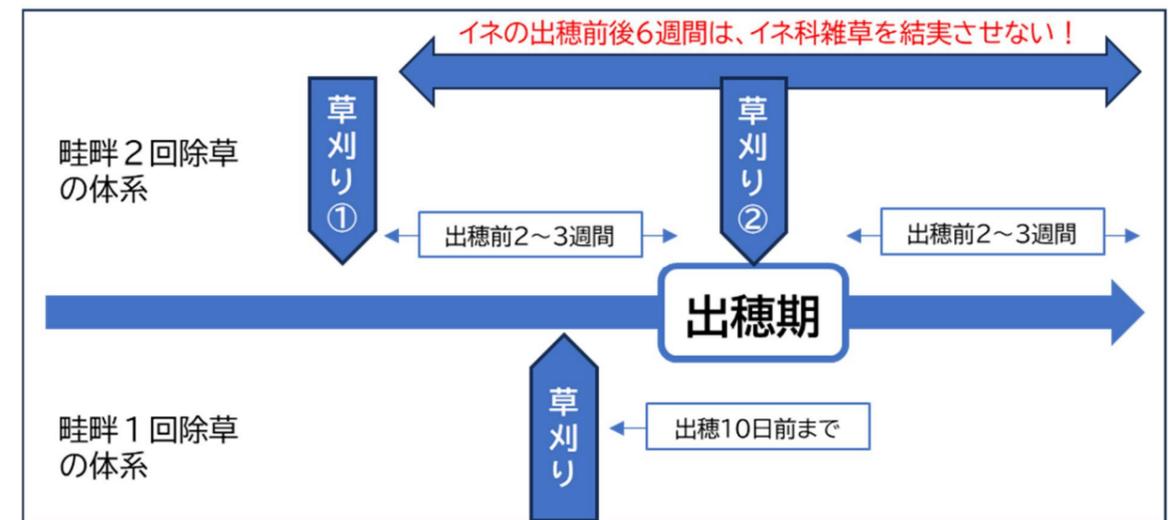


図4 斑点米カメムシ類防除における除草体系

【参考データ】

〔コシヒカリ：本田における生育調査結果〕

No.	設置場所	草丈(cm)			1株本数			茎数(本/m <sup>2</sup> )			葉齢			葉色(葉緑素計)			葉色(葉色板)			葉色×茎数		
		本年	前年	比(%)	本年	前年	比(%)	本年	前年	比(%)	本年	前年	差	本年	前年	差	本年	前年	差	本年	前年	比(%)
1	那須町寺子丙	31.8	31.7	100%	14.4	13.9	104%	272	244	111%	7.3	6.8	0.5	33.4	30.0	3.4	3.4	3.8	-0.4	928	924	100%
2	那須塩原市一区町	38.1	38.7	99%	26.5	31.9	83%	469	514	91%	8.0	8.9	-0.9	37.9	37.8	0.1	4.5	4.4	0.0	2,087	2260	92%
3	塩谷町玉生	31.4	33.5	94%	12.4	11.5	108%	226	204	111%	7.7	7.5	0.2	39.9	36.3	3.6	4.6	3.4	1.2	1,029	694	148%
4	那須烏山市南大和久	41.2	37.4	110%	23.8	23.1	103%	437	432	101%	8.5	9.0	-0.5	41.9	38.5	3.4	4.3	4.0	0.4	1,900	1706	111%
5	日光市木和田島	37.1	38.3	97%	20.0	21.5	93%	378	449	84%	8.6	8.0	0.6	42.0	40.5	1.5	4.5	3.9	0.6	1,703	1742	98%
6	鹿沼市久野	38.6	32.8	118%	16.5	11.8	140%	264	188	140%	8.9	7.3	1.6	37.7	35.1	2.6	4.0	3.4	0.6	1,058	639	166%
7	宇都宮市川田町	37.0	32.2	115%	20.8	20.0	104%	395	372	106%	8.5	7.6	0.9	41.7	41.4	0.3	4.2	4.0	0.2	1,678	1501	112%
8	芳賀町東水沼	30.5	27.8	110%	13.8	14.6	95%	251	273	92%	7.8	8.2	-0.4	40.1	41.7	-1.6	4.6	4.0	0.6	1,155	1081	107%
9	小山市鏡	39.9	43.9	91%	30.4	36.8	83%	605	701	86%	8.4	8.7	-0.3	43.2	44.5	-1.3	4.2	4.0	0.2	2,546	2823	90%
10	農業総合研究センター	37.1	36.3	102%	18.7	20.1	93%	415	446	93%	8.0	8.2	-0.2	38.0	41.2	-3.2	3.2	3.6	-0.4	1,334	1596	84%
<b>平均</b>	<b>全量基肥平均</b>	<b>36.3</b>	<b>35.3</b>	<b>103%</b>	<b>19.7</b>	<b>20.5</b>	<b>96%</b>	<b>371</b>	<b>382</b>	<b>97%</b>	<b>8.2</b>	<b>8.0</b>	<b>0.2</b>	<b>39.6</b>	<b>38.7</b>	<b>0.9</b>	<b>4.1</b>	<b>3.8</b>	<b>0.3</b>	<b>1,542</b>	<b>1497</b>	<b>103%</b>
分施	農業総合研究センター	38.2	37.9	101%	21.5	20.8	103%	478	461	104%	7.5	8.2	-0.7	37.9	41.2	-3.3	3.3	3.6	-0.3	1,594	1669	95%

※葉色は葉色板の数値  
葉色は数値が高いほど濃い。

〔とちぎの星：本田における生育調査結果〕

No.	設置場所	草丈(cm)			1株本数			茎数(本/m <sup>2</sup> )			葉齢			葉色(葉緑素計)			葉色(葉色板)			葉色×茎数		
		本年	前年	比(%)	本年	前年	比(%)	本年	前年	比(%)	本年	前年	差	本年	前年	差	本年	前年	差	本年	前年	比(%)
11	さくら市狭間田	33.7	33.3	101%	11.3	13.9	81%	175	243	72%	7.3	7.4	-0.1	44.1	39.6	4.5	4.5	4.1	0.4	779	996	78%
12	宇都宮市下桑島町	35.4	33.6	105%	17.5	13.2	133%	334	253	132%	8.7	8.1	0.6	46.6	43.4	3.2	4.6	4.0	0.6	1,547	1,019	152%
13	真岡市清水	33.7	29.2	115%	22.8	14.4	158%	426	272	157%	7.9	7.5	0.4	43.2	43.5	-0.3	4.9	4.6	0.3	2,087	1,240	168%
14	農業総合研究センター	34.2	32.9	104%	21.2	21.1	100%	471	469	101%	7.2	7.9	-0.7	40.0	42.5	-2.5	3.3	3.6	-0.3	1,545	1,677	92%
<b>平均</b>	<b>早植平均</b>	<b>34.3</b>	<b>32.3</b>	<b>106%</b>	<b>18.2</b>	<b>15.7</b>	<b>116%</b>	<b>351</b>	<b>309</b>	<b>114%</b>	<b>7.8</b>	<b>7.7</b>	<b>0.0</b>	<b>43.5</b>	<b>42.3</b>	<b>1.2</b>	<b>4.3</b>	<b>4.1</b>	<b>0.2</b>	<b>1,489</b>	<b>1,233</b>	<b>121%</b>

※葉色は葉色板の数値  
葉色は数値が高いほど濃い。

〔R7移植後33日（6月9日）の葉面積と乾物重（農業総合研究センター）〕

処理	葉面積 (m <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> )			乾物重 (g/m <sup>2</sup> )		
	本年	平年	比 (%)	本年	平年	比 (%)
コシヒカリ・0.5 (全基)	0.67	0.63	106	56.6	55.0	103
とちぎの星・0.6 (全基)	0.68	0.87	78	56.6	65.9	86